



南風

1月 8日(火)発行
四日市市立南中学校

明けましておめでとうございます。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

私の住んでいる田舎町は、例年新年を迎えると同時くらいに家族で、歩いて近くの神社とお寺へ新年の初詣へでかけます。そこでは、まずお賽銭をあげお祈りをした後、鐘を突いたり御神酒やぜんざいをいただいたりします。普段顔見知りである近所の多くの家族が、お参りに訪れ新年の挨拶を交わし、かがり火がたかれ暖をとりながら話に花を咲かせます。その様な毎年の行事に今年も出かけ、久しぶりに地域の方々との出会いを楽しんで新年が始まりました。今年の幕開けは、穏やかで雲一つない晴天に満天の星が溢れ、その後ゆっくりと輝く太陽が顔を出してくれるという、すばらしい演出に希望が湧くようなよいスタートになりました。今年、巳年という脱皮をくり返し成長していく「再生の年」と言われているようです。そんな1年の幕開けですが、南中はすでに再生をくり返し落ち着いた学校生活が送れるようになり、授業はもとよりスポーツや文化活動を意欲的に取り組み活性化しつつあるように感じています。



新年という節目に心新たに、職員をはじめ生徒・保護者の皆さんそして地域の皆様とともに、今まで以上に「楽しく充実した学校生活」が送れるよう取り組んでまいりたいと思います。どうか、本年もご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。生徒の皆さんも、今年1年がすばらしい年になるよう一人ひとりが、それぞれに新たな目標を立て、自分の「目標」に向かって大いなる飛躍をしてほしいと思います。新しい年明けは、年度(学年)の総仕上げの時期でもあります。3学期は非常に短くて早く過ぎ去っていきます。やがて来る卒業や進級が、より充実したものになるよう「新年の決意」を大切に、3学期の1日1日を有意義に生活してください。

3年生は、入試本番です！ 生活リズムを夜型から昼型へ

本日と明日9日の実力テスト、16日～18日の卒業テストがあり、テスト後には、私立高校の入試が始まります。これまで学習してきたことはもちろんのことですが、服装・身だしなみやマナーも非常に大切なことですから、普段の学校生活からきちんとしていくよう心掛けたいものです。それから何よりも大切なことは、健康です。風邪の流行する季節ですから、健康には特に注意を払って栄養と休養を充分とりましょう。入試当日は、ベストコンディションで最高の自分を出しましょう。



心身の健康は、「挨拶」から

冬休みに入り、多くの皆さんが部活動に参加していました。そんななかサッカー部の皆さんが、遠くから全員が大きな声で、これまでにない爽やかな声で「おはようございます」の挨拶をしてくれました。朝からとても良い気持ちで、職員室へ入っていきサッカー部の話をしたら、顧問から「遠征へ出かけ、すばらしく挨拶のできる学校に出会い、自分たちもその様なチームにならなければいけないと感じ、早速帰ってきて実行しているのです」というお話を聞き大変嬉しくなりました。どの分野に於いても、一流といわれる企業や団体は「挨拶」はもとより態度や言葉遣いさえもすばらしくなってくるものです。日頃から朝練習に参加している皆さんの挨拶は、各部とも挨拶ができていくように感じています。なかでも、剣道部の皆さんの挨拶はとても清々しく思いますし、その他の皆さんも、特に冬休み中は声が出るようになってきました。

2学期の始業式に「爽やかな挨拶を心がけましょう」と皆さんに呼びかけましたが、終業式に「爽やかな挨拶が飛び交うまでにはまだまだ至っていないように感じます」というお話をしました。おりしも、2学期末に生徒の皆さんを対象に実施しました教育活動アンケート結果からも、「挨拶やコミュニケーションを大切にしていますか」という項目について昨年よりやや下がっている傾向がうかがえます。全体からすればわずかですが、今一度皆さん一人ひとりが自省し、ひとりの人として中学生として学校生活はもとより、学校以外の家庭や地域においても、時と場所をわきまえた適切で爽やかな挨拶ができるようになって欲しいと思います。